

筋違いが危ない！

お客様より筋違いには節の少ない材を使うように依頼があり、その旨を伝えて KD（人工乾燥）の材料を手配しましたが、入荷した材はかなり節の多いものでした。製材工場に問合せしたところ、「側（外周部）取りするので、原木によってはそういった木材が混ざるの仕方がない。さらに人工乾燥で節割れや抜け節も出る。選別して良い物だけを出荷するのであれば納期が間に合わないし、コストも高くなる」との返事だった。

節の影響について、工技センターに問い合わせ、文献やインターネットで調べてみました。まず、筋違いは建築基準法による構造上主要な部分に相当し、使用する木材の品質は節、腐れ、繊維の傾斜等耐力上の欠点が無いものでなければなりません。筋違いに関しては欠込み（断面欠損）をしてはならないとあり、抜節があった場合は欠込みと同様に、圧力がかかると材の薄い方に曲がり、破断する恐れがあります。判例によると生節は OK

としても、抜節はダメという事です。従って、見つけた場合は交換又は穴埋めなどで対応することが必要です。また、穴埋めの場合は埋木をするか、構造材用の補修剤で補修する事となります。他には一回り以上大きな寸法にするか集成材を使う等の方法が提唱されています？

（インターネットに掲載された筋違の節の写真
この2本は交換されたそうです。）



【情報】

大久保利通公慰霊祭が行われます！

日時 3月21日(土) 14:00～ (2/28 コロナウイルスの為**今秋に延期**となりました)

場所 甲突川高見橋 「大久保銅像」前

共催 西南之役恩讐を超えての会、西郷隆盛公奉賛会、大久保利通公顕彰会(福島県)
明治維新で西郷隆盛公と共に活躍した大久保公ですが、西南戦争で西郷さんと袂を別った事で、鹿児島ではあまり人気はありません。しかし、近代国家建設に殖産興業の理想を掲げ、猪苗代湖の「安積疎水事業」「安積開拓事業」等、多大な貢献をされています。福島県郡山市安積には大久保神社があり、地元の方々に大いに感謝されています。今般、大久保利通公顕彰会の鈴木会長様と大久保利通公玄孫大久保洋子様をお迎えして慰霊祭を行います。西南戦争で敵味方と別れた薩摩の先人が、それぞれ地域の為に活躍されたという記録が全国に残っています。改めて、先人の遺徳を勉強したいものです。

【定休日】

3月は1, 7, 8, 14, 15, 21, 22, 29日

4月は4, 5, 11, 12, 18, 19, 25, 26日(暫定)となります

宜しくお願ひします

(お問い合わせは、お客様サービス係の東野まで)